

国保税引き下げ等を求める市議会への請願署名運動 各加盟団体役員会で推進を決定、構成員に徹底 へ！ 短期間の運動です。よろしくお願ひします！



松本地区社保協が呼びかけている県下 19 市の中で一番の税額になっている松本市の国保税。その引き下げ等を求め市議会への請願署名運動。7月21日開催の緊急学習会以降、各加盟団体では、各々の機関会議で「推進」を決定し、各会員・構成員に署名用紙を降ろし、徹底を図っています。

松本市の国保税～高すぎて払えない！短期保険証保持者の深刻な事例

松本市の国保税は、県下 19 市中トップの高額水準です。高すぎる国保税が「払えない」滞納者に対して「制裁措置」として交付される資格証明書は本年 1 月現在で 4 世帯、6 名（昨年 47 世帯、54 名。改善！）、短期保険証は本年 1 月現在 1,746 世帯のうち 3 ヶ月証 3 世帯、6 ヶ月証 1,732 世帯に交付（昨年 1 月現在では 1,755 世帯、内 3 ヶ月証 1,723 世帯、

6 ヶ月証 31 世帯に交付。有効期限では若干改善！）
（いずれも長野県保険医協会調べ）

こうした国保税滞納者に対して「制裁措置」として交付された短期保険証保持者にもたらされた不幸な「死亡事例」が 7 月 21 日開催された国保緊急学習会で紹介されました。不幸な事例をなくすためにも、国保税の引き下げと制度改善を求めましょう。

事例対象者：57歳、男性、来院時3ヶ月期限の短期保険証保持

糖尿病で入院加療が必要、経済的困窮のある1人暮らし世帯。2016年11月死亡確認

以前よりアルコールの嗜癖問題あり、受診と中断を繰り返していた方。2016年10月の入院時に経済的困窮からSWへ介入依頼あり。面接により、失業中で所持金もなく生活困窮の状態を確認。失業してからは、貯金を切り崩して生活していたが、入院時は預貯金の残高なく、国保の保険料滞納もあり、3ヶ月の短期保険証を所持していた。本人は就労による自活を望んでいたが、体調や年齢から早期に就労収入を得ることは難しく、生活保護申請を提案し一度は同意されるも、「扶養調査」で家族に連絡が行くことに対して強い拒否あり。相談するも生活保護申請には至らず、就職活動をしながら現状考え得る支援を受けつつ生活していくことを希望された。10月30日に当院退院後にSW同行の上で、市役所保険課へ保険料滞納について相談。保険料を長期に滞納しており、財産差押が検討されている状況だったが相談により差押は一旦中止となった。本人が入院の医療費支払いを心配されており、限度額認定証発行

の相談をするも、「限度額認定証を発行するためには滞納している保険料を1年以内に完済する事が条件」との返答。滞納金額は90万円近い金額であり、とても1年での完済は難しい状況であったが、本人は「働いて払います」と話していた。

生活保護申請を再度勧めるも、やはり同意は得られず、本人と共にまいさぼ松本へ相談。本人が希望された就労支援と当面の食糧支援を依頼し、まいさぼも介入開始したが、その後まもなく各機関が本人と連絡が取れなくなった。電話連絡や自宅訪問を試みるも、音信不通が続き、11月末に安否確認のため警察通報。警察介入により自宅内で倒れているところを発見され救急搬送。最寄りの病院に搬送されるも、低血糖との診断で翌日帰宅。その後も再度音信不通となり、連絡を試みつつ12月中旬にまいさぼ・保健師との3者訪問を経て再度警察通報。警察介入に同行し、自宅内での死亡を確認した。遺書様の書き残しあり。

市議会への請願に向けた署名運動 概要

- 運動期間は、8月31日までの緊急行動です。各団体・個人で集めた署名用紙は、9月1日（金）までに松本地区社保協事務局に持参してください。
- 署名目標は、各団体・個人で協力しあい、5000筆を目指しましょう。
- 市議会への提出予定は、
9月4日（月）開会予定の9月議会に請願します。
9月5日（火）夕方までに請願書を提出し、議員会派周りなどを行います。
- 署名記載上の留意点
①松本市在住の市民を中心にお願いします。他の市町村住民も結構です。
②署名をいただく際に、「同上」とか「、」は避け、居住地を明記してもらう

長野県社保協第6回地域・団体代表者会議記念公開講演会（国保連続講座第1講座）



国保広域化でいのちは守れない！

公開講座

「国保の都道府県単位化にみる新たな政策展開を知る！つくる！！」

～国保都道府県単位化の現局面をとらえて～

2017年8月19日（土）13:00

講演 13:00～14:30
代表者会議 14:30～16:30

入場無料

どなたでも参加できます

松本駅前会館4階会議室

（松本市深志2丁目3番21号 TEL 0263-33-2966）松本駅から徒歩5分

講師：三重短期大学教授 長友薫輝（ながともまさてる）氏

講師の長友先生は、生活科学科教授として、社会保障、国保、まちづくりなどのテーマでの研究、講演を行っています。

尚、記念講演終了後代表者会議を開催します。

国民健康保険制度を学習し、制度改善運動を盛り上げましょう。

国保パンフは松本地区社保協にあります。希望の方は、事務局まで連絡ください。

連絡先：090-4133-3511（湯浅まで）

軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を！

定例宣伝行動

8月は24日（木）12:30～13:00

松本駅前時計台周辺

◆国保税引き下げ宣伝署名も実施予定

第二版

国民健康保険をめぐって
疑問に答えます

安心して
国保
のために

いま、国の責任を放棄し、自己責任を国民に押し付ける社会保障を
放棄する動きが激まり、国保料（税）の値上げをはじめ、取り立てや保険証
取り上げ強化などが懸念されています。

中央社会保障推進協議会・国保部会